

男女共同参画推進のための職業講話（第一小学校）

とき	令和6年9月12日(水) 10:00～12:00
ところ	第一地区センター
対象	6年生(50名)
有限会社サンディオス	
	<p>グラフィックデザインは、デザインで情報を伝える表現手段のことです。デザイナーは、お客様から依頼を受け、パッケージやチラシ、WEB サイトなどのデザインを行います。</p> <p>グラフィックデザイナーには、落ち着いたデザインや子供向けのポップなデザインが得意な人もいれば、かわいくて親しみやすいデザインが得意な人など、性別に関わらず、それぞれの得意分野で活躍できます。</p> <p>美的センスも必要ですが、お客様の求めている要望を聞き出し形にするコミュニケーション能力、コンセプトやターゲット、デザイン意図を伝えるプレゼンテーション能力、世の中の動きにアンテナを張り、新しい情報や流行をキャッチする能力が、大切なスキル(能力)だと考えています。</p> <p>わたしたちの職場は、フレックス制度や産後休暇・育児休暇・介護休暇などがあり、みんなが働きやすい環境づくりを目指しています。</p>
自衛隊静岡地方協力本部沼津地域事務所	
	<p>自衛隊の活動は主に国の防衛・発災時の被災地への災害派遣・国際平和協力活動の3つに分かれています。自衛隊の活動のなかで、身近なものでは災害時の人命救助があります。わたし自身も災害派遣の現場にいき、今年1月1日に発生した能登半島地震にもすぐに駆け付け活動しました。</p> <p>私が自衛官になったきっかけは、阪神淡路大震災の際に、災害派遣された自衛官の父が、被災者の方からいただいた、感謝の手紙を読んだことでした。自衛官は、人を助ける「ありがとう」と言われる仕事です。</p> <p>全国では約 25 万人が自衛隊で働いています。私が自衛官になった頃、女性自衛官の割合は約5%でしたが、現在は、約2万5千人の女性自衛官がおり、全体の約1割に増えています。イージス艦艦長や、戦闘機パイロット、航空管制士、航海士などに女性登用が進んでおり、女性自衛官が活躍しています。</p>
沼津市こども未来創造課	
	<p>私は、自分自身が小学校高学年のときに、低学年の子どもたちとの関りがとても楽しくて、その時の経験から、子どもたちに関わる仕事に携わりたいと思い、必要な免許を取得し、保育士になりました。</p> <p>子どもたちが保育園で経験することの多くは、初めてのことです。保育士は、その初めての経験をする子どもたちを支えるなどして、子どもたちに関わっていきます。</p> <p>保育士としてのやりがいは、子どもたちの成長を間近で見ることができ、その成長に携わることができることや、みなさんのように卒園した子どもたちが活躍している姿を見ることです。</p> <p>男性の保育士は、高いところの作業ができることや重い物が持てることなどといった面で役立てるとともに、いざという時の防犯対策になったり、男性ならではの考えを提案できたり、保護者への対応をできたりします。</p>